

第5回数学総合若手研究集会アンケート結果（回答数 45）

1. 当研究集会をどこで知りましたか？

- ・参加者募集メール 17
- ・参加者募集ポスター 7
- ・数学通信 1
- ・ホームページ 6
- ・先生や知人の紹介 18
- ・その他 8

その他詳細：・元から知っていた ・研究集会についての案内が郵送されてきた ・北大所属なので知っていた

2. 当研究集会ではどのような分野の講演を聴講されましたか？

- ・専門分野の講演のみ聴講した。3
- ・専門外の分野もいくつか聴講した。26
- ・専門外の分野を積極的に聴講した。14
- ・専門外の分野のみ聴講した。2

3. 次回の数学総合若手研究集会にも参加したいと思いますか？

- ・講演したい。18
- ・旅費の援助があれば講演したい。13
- ・聴講者として参加したい。6
- ・参加の予定はない。4

（その他の回答：・参加の予定 ・日程次第 ・世話人 ・何らかの形で）

以下、ご回答いただいた中から個別の講演に対するものや個人の特定につながるご意見を除き、ご意見・ご感想などを一部公開させていただきます。

シングルセッション・パラレルセッションについて

- ・わからないことが山ほどあったが、説明が一部理解することが出来たのでうれしかったです。
- ・一人の方の講演しか聴講してないが、よくまとめられていて素晴らしかった。
- ・それぞれの講演は非専門家の人のためにも配慮がされており、細かい点まではわからないまでも全体像などがつかめたように思います。
- ・パラレルセッション2日目をみて、30分というのは忙しそうでした。「これは何故か？」ということを考えてみる必要があって、単に40分すればよいという問題ではないと思います。パラレルセッションといえど、他分野の人が多く中でどうすればよいかということを考えさせられました。また、パラレルの時間進行がばらばらだと他に移れなくなるので一日目は少し困りました。
- ・パラレルにしか出ていないが、会場が広すぎた気がする。広すぎると会場がシーンとして活発な感じがせず、質問が出づらいうように思った。
- ・学生の質問が少ない。
- ・シングルについては非専門向けに分かり易い講演はなかったように思います。人選など、工夫が必要かと。
- ・ピンマイクがあるのなら最初から準備したほうが良い。
- ・OHPやPCでの発表の際もスクリーンだけでなく、黒板もあると便利なのではないかと思いました。
- ・パラレルセッションで私の講演と同時刻に行われている講演を聞きたかったが、聞けなかったのが残念だった。
- ・パラレルの内容が重なっていることが…。

ポスターセッションについて

- ・ポスターを貼る場所の確認はしておいた方がよい。
- ・ポスターセッションはあまり多くの人のお話を聞くことはできませんでしたが、聞いたものはどれも面白かったです。
- ・周りが知らない人ばかりであったため話をしにくかったです。
- ・ポスターセッションを通じて、数多くの方々とお話をする事ができ、互いの研究に関する意見交換をする事が出来たので大変良かった。
- ・ポスターセッションは昨年より盛況だったように思われますが、多くの方が北大の方だったのが少し残念です。

- ・ポスターの雰囲気はよく、大成功ではないでしょうか
- ・ポスターセッションが非常に盛況だったのが印象的でした。
- ・ポスターセッションでは「素人なので基本的なことから教えてください」と言い易く、とても良い機会でした。
- ・ポスター発表したけれど、他のポスターの発表も見なかった。
- ・ポスター発表という形式のものは初めて参加しました。数学以外の分野の人が発表していたのは印象的でした。
- ・ポスターセッションは初めて体験しましたが、馬鹿な質問がたくさんできるので非常にすばらしいと思いました。毎日1時間ほどポスターセッションの時間をとっていいかもしれません。

懇親会について

- ・懇親会が素晴らしかった
- ・くじ引きで懇親会の席を決めたらどうか？
- ・懇親会はちょっと短かった気もしますが楽しかったです。
- ・懇親会では学ぶことが多くあったのでとてもよかったと思います。
- ・懇親会では知り合い同士で集まっていたようで、あまり交流できなかった。非常に残念です。
- ・懇親会の会場が静かでないので横の人としかあまり話せない。前の人とも遠い。
- ・懇親会では多くの方と話す機会があつてとてもよかったです。
- ・懇親会は3年間同じような場であった。いつも同じ大学の者同士でその交流には良い。
- ・ジンギスカンは避けたい。
- ・ジンギスカンはもう少しご飯を食べたい。
- ・懇親会は立食パーティーのほうがいいいろいろな人と話せてよいと思います。値段は3000円位が良いです。
- ・懇親会について、初めて話す人も多く、とても勉強になりました。楽しかったです。
- ・懇親会：3500円であのジンギスカンはコストパフォーマンス的にもよろしくないと思います。特に、飲めない人間には。
- ・ジンギスカンおいしい。飲み食い放題の制限時間を事前に言ってくれたら良かった。

プログラム・会場について

- ・三日間は少し短い…かな？
- ・学術交流会館にロッカーがあること、無線LANは使えるか否かは次回以降アナウンスしたほうが良い
- ・初日の受付担当者はもっと多くてもいいのでは？挨拶もしたほうが気持ち良いです。どこで何を手続きすべきか伝えて誘導してほしい。
- ・パラレル会場名のA4ポスターはすべての扉に（それが無理なら受付に近い方に貼るのが良い）
- ・もう少し日程をゆったりとして欲しい
- ・代数、幾何、解析など、分類してタイトルにつけて頂けると選びやすいと思います（数論、場の量子論など細かく）

講演申込等の手続きについて

- ・シングルかパラレルか希望を取っても良いと思います。
- ・老婆心ですが、アブストラクト原稿の要求の変更など、不手際は多かったと思います。また、連絡のメール文面にも丁寧さに欠けるものがありました。CCYRの時にはなかったことなので気になりました。
- ・旅費の手続きなども問題なくできました。ありがとうございました。
- ・講演申込、旅費手続きいずれもご丁寧に対応して頂き、問題なく行うことができました。この様な研究集会は初めての経験でしたが、わかりやすくご説明して頂きありがとうございました。
- ・手続きが非常に簡単になり助かった
- ・大変スムーズにおこなって頂きました。ありがとうございます。
- ・安いパッキングツアーを探したり、詳細な領収書を用意したりするのは大変でしたが、金銭的な制限があるので仕方ないですね。

- ・講演を申し込んだ後のメールでの対応が丁寧で分かり易く、適切なものだったと思います。
- ・行きの半券も来た時に回収するのはなくしてしまうというリスクを考えると非常に良かったことと思います。
- ・バック旅行を年内に予約してくれ、とのことでしたが、確かにそのとおりでした。私は年末ぎりぎりに申し込みましたが、伊丹発はすでに満席で、今回泊まったホテルも残りわずか、というところでした。的確な指示に感謝しております。

研究集会全体について

- ・分野を問わずに交流できるすばらしい研究会なのでぜひ続けて下さい。
- ・それぞれの講演や poster は私にとって難しいですが、同世代の方々がやられたものなので大いに刺激を受け、為になりました。
- ・多分野の人の話を聞ける機会は貴重なので、この研究集会はぜひ続けて頂きたいと思います。今回は数理物理の人の話が印象だった。一人一人の人がそれぞれの“思想”を持っていて、議論していて得るものが多かったと思います。
- ・次の点が良かったです：会場が北大の中でも便利な所に位置している、A会場が快適、この研究集会の目的や目標、理念
- ・テクニカルレポートは重くて持ち歩きに不便でしたが、テクニカルレポートがあること自体は、どの講演を聞くかを選んだり講演中に前のスライドに書いてあったことを見返したりするのに便利なので良いと思います。講演日ごとに別の冊子にするのいいかもしれません。
- ・楽しい研究集会でした。ただ、空調は少し調整が良くなかったでしょうか…。
- ・休み時間やシングル・パラレルの配置などがちょうどよく、聴講しやすかったです。
- ・講演時間、休憩時間は今回くらいがちょうどいいかと思います。幾何の話が少ないと思いましたが、講演者がいなかったのでしょうか？世話人の人が権限で呼んでも良いかと思えます。
- ・今年四月から北大の修士課程に入学するのでどんなことをするのかということを楽しみにしてきました。一部分かるところもあり、嬉しかったのですが、理解できないところが多くあったので勉強不足を実感しました。また、学部が教育学部の数学教育専攻だったこともあり、一日中数学にまみれる機会が全く無かったため、とても良い経験となりました。学ぶことがたくさんあり、よい研究集会となりましたが、知り合いが全くなかったためポスターセッション等で話をしづらかったです。
- ・普段接する機会のない異分野の人たちと交流することができ、また様々な内容の講演を聞くことができたので非常に意義のある研究集会であったと思う。
- ・私は教育大学の出身なので、内容はとても難しいものだったが、とても素晴らしいものだった。次回も参加できればと思う。ありがとうございました。
- ・専門外の分野の講演はどれも難しいと感じましたが、参考になりました。
- ・私は数学を専攻していないので、このような研究集会がないと数学の幅広い分野の研究について聞く機会がないので大変助かりました。数学の良い点や悪い点なども感じることができ、今後の自分の研究の糧にしていきたいと思います。
- ・全体的に他分野の方に配慮した話が多く、非常に良かったのではないかと思います。
- ・今年は工学系の方の発表もあり、様々な分野があまり今まで触れたことがない分野の話が聴け、有意義な機会を得たと思います。もう少し整数論の人数が増えると嬉しいのですが。(部屋が乾燥しているのがイガイガしました…)。ほかは全て、ジンギスカンも満足でした。世話人の皆様お疲れ様でした。皆様のおかげで非専門分野の多くの話が聴け、とても楽しい良い時間が過ごせました。ありがとうございました。
- ・会場、ポスターなど前年度までと全く同じでオリジナリティがなかった。研究集会をオーガナイズするいい機会なのだから、いろいろ試して良い経験をしてほしい。それもこの研究集会の一つの意義だと思う。次回以降の世話人にはもっと主体的に計画に参加することを望みます。講演者が以前の参加者が多かったように思う。世話人が自分の興味ある講演者を積極的に読んで参加者の幅を自ら広げて行ってほしい。講演者を集めるのも一つの仕事だと思う。
- ・無線 LAN が利用できるとうれしい。
- ・色々な分野の発表を聴けてとてもよかったです。
- ・他分野の Introduction 的講演はもう少し Motivation を語って欲しかった。
- ・私自身、このような研究集会に参加することが初めての経験でしたが、とても思い出に残りました。様々な分野の方々と話をする機会を頂きました。このような機会を頂き、世話人の方々、事務員の方々に感謝しています。ありがとうございました。
- ・お疲れ様でした。

- ・講演者の立場から。A 会場の場合、講演場の配置の制約でスクリーンをポインタで指すのに苦労があった。端から斜めに見る位置が苦しい。近視の者には酷であった。無線マイクの用意も欲しい（第3日目にしてやっと準備するのはちょっとひどい）。各会場（シングル、パラレル）で講演者のジャンル（幾何、代数、解析、PDE、その他）をプログラムで明記か、会場で「垂れ札」みたいな物で示す。その効果として「異文化」としてこの人はどのような見方をするのか分かる（ことが多い）のではないかと初回者はわからない。今回の日程は例年より1日少ないようで、あと1日欲しい。途中の15分休憩はちょうど良い。全体的に言えるが、聴衆が少ないと「わざわざ来て…」とがっかりする人がいるかもしれない。10人位のパラレルでは10+10のまとめたセッションもあって良い。これの方が「言いごたえ」があると考える人もいる。特に「異文化」をめざすなら、その方が効果がある。会場がない訳はなかるうに、2Fでも使っては如何でしょうか？（前回のように）
- ・まずはじめに少しでいいから研究するにあたっての問題意識・背景を語って欲しいと思う講演がいくつかあった。素晴らしい発表も多かっただけにそこが残念です。専門外の話が聴けて良かったです。
- ・昨年に続き2回目の参加ですが、非常に良い集会だと思います。ほとんど文句はないのですが、一点だけ申し上げればパラレルセッションで同時に4講演あって各時間他の3講演が聴けないのが残念でした。同時に行う講演数として少し減らしてみようという考えもあるのでしょうか？強く主張するわけではありませんが。
- ・いろんな若い人がいろんな問題に取り組んでいる姿を見て、元気を頂きました。これからも自分の数学を書いていけるように。皆さんに感謝します。
- ・異なる文化の若い研究者がこのように交流を持つことはとてもよいことだと自分も思います。他にこのような研究集会はないように思います。発表のやり方、他の分野の若い研究者の考え方や研究内容が知ることができてとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・開会のアナウンスが良かった。テクニカルレポートをwebにアップするなら個別の方が良い。アンケートは記名欄はいららないと思います。
- ・会場の場所が分かりづらかったです（C, D, E）
- ・素晴らしい研究集会を開いてくれてありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・次回はもう少しゆっくりと講演を聴きたい。スケジュール的にも（体力的にも）大変でした。企画、運営お疲れ様でした。
- ・この集会は多くの人と交流できること、普段ならば聞く機会のない講演（多分野の）で、しかも入門的なものを聴くことができ、その後に色々質問もできること、素晴らしいと思います。特に、他分野の人たちと数学の話が出来ることなど、勉強になりますし、とても面白いです。ぜひ来年も来られればと思います。
- ・世話人の方々が気を使って交流がはかどるように色々動いて下さるので他の研究会よりも居心地が良かったと思います。世話人の選び方は大切だと感じました。ポスターセッションの時間がもっと長い方が良かったです。
- ・全分野で行うスタイルには功罪両面あります。マンネリ化しないようにもそろそろ工夫が必要ではないでしょうか。あと、冬～春先の北大で行うことに固執するのは何か事情があるのでしょうか。夏～秋先の方が絶対良いです。
- ・工学系の人の話が聴けたので良かった。
- ・講演タイトルやアブストラクトが英語限定なのはどうしてなのでしょう？講演自体は日本語で行われるので、タイトルなども日本語でも良いと思うのですが…。
- ・座長は事前、直前、当日と3回テクニカルレポート（担当分の）付きで依頼したほうが親切

ご協力ありがとうございました。